

4—そう思う

3—どちらかといえばそう思う

2—どちらかといえばそう思わない

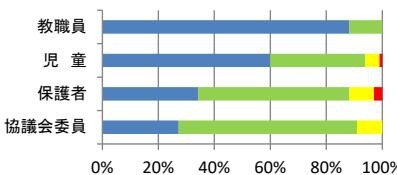
1—そう思わない

回答率：協議会委員 100%、保護者 66%、児童 94%、教職員 100%

## 学校教育目標

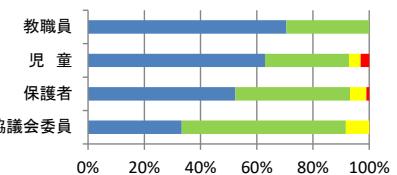
## 1 教育方針・目標の理解

学校は、児童や保護者に学校の教育方針や教育目標をわかりやすく示していると思いますか。



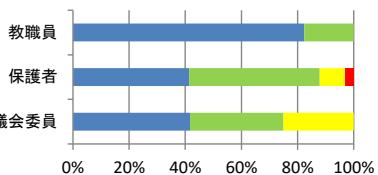
## 2 意欲的な学校生活

子供は、充実した学校生活を送っていると思いますか。



## 3 教師の連携協力

全職員で、連携協力して教育活動に取り組んでいますか。



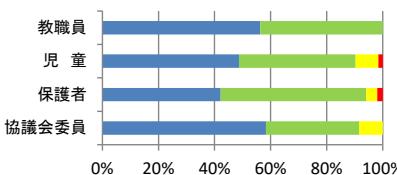
&lt;考察&gt; ※「4 そう思う」と「3 どちらかといえばそう思う」の回答は「肯定的な回答」と表記。※( )内は昨年度との比較（向上・維持は青字、低下は赤字）

【1】肯定的な回答率が、**学校運営協議会委員**（以下：協議会委員）91%(-9)、**保護者**88%(-7)、**児童**94%(+1)、**教職員**100%(+5)であった。児童の肯定率が向上したことは、学校教育目標が短いフレーズであることをや、集会や各学級で分かり易く繰り返し伝え、常にこの学校教育目標を意識した活動を促してきた結果と考える。この学校教育目標は全教育活動の基盤であり、その周知はとても重要なことと考え、これまで様々な工夫を講じてきたので、今後も粘り強く継続していきたい。【2】肯定的な回答率が、**協議会委員**92%(-8)、**保護者**93%(-3)、**児童**93%(+0)、**教職員**100%(+5)であった。特に児童の肯定率が高かったことは、学校総体で取り組んでいる授業改善や個別指導の充実、生徒指導の4機能を生かした教師の働きかけによる自己教育力の育成などが、児童の充実度に繋がったものと考える。【3】肯定的な回答率が、**協議会委員**75%(-25)、**保護者**88%(-6)、**教職員**100%(+0)であった。教職員の肯定率が100%を維持したことは、学校行事や教科指導、生徒指導などにおいて、情報共有のもと全職員で協働して取り組んでいる、いわゆる「チーム」を実感している表れと考える。

## 教科指導について

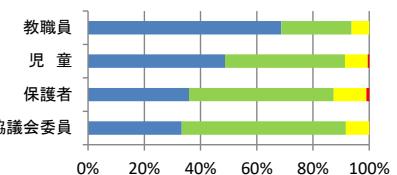
## 4 授業づくりの工夫

学校は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。



## 5 意欲的な学習態度

子供たちは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。



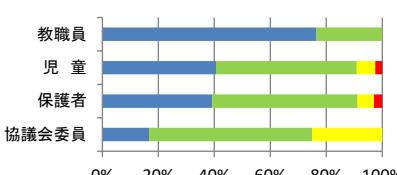
## &lt;考察&gt;

【4】肯定的な回答率が、**協議会委員**92%(-8)、**保護者**94%(+1)、**児童**90%(+1)、**教職員**100%(+6)であった。特に児童の肯定感が向上していることは、学校総体で行っている子供を主語とした授業改善（魅力ある学習課題・必要性をもった話し合い・学びを生かす振り返りなど）が浸透してきた成果と考える。【5】肯定的な回答率が、**協議会委員**92%(-8)、**保護者**87%(+0)、**児童**91%(+3)、**教職員**94%(+0)であった。特に児童の肯定率が向上したことは、【4】で記述した授業改善や生徒指導の4機能を生かした教師の働きかけによる自己教育力の育成、魅力的な教材開発、ICTの効果的な活用などの成果と考える。

## 道徳教育 心の教育について

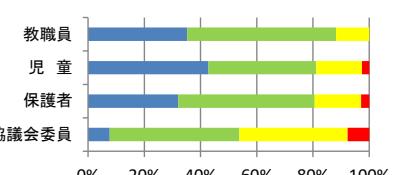
## 6 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりやなどを大切にする心の教育の充実に努めていると思いますか。



## 7 あいさつ、礼儀の励行

子供たちは、あいさつがきちんとできていると思いますか。



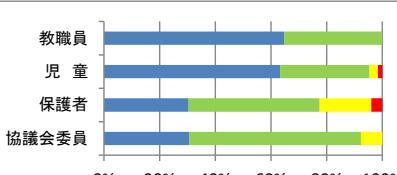
## &lt;考察&gt;

【6】肯定的な回答率が、**協議会委員**75%(-25)、**保護者**91%(-2)、**児童**91%(-1)、**教職員**100%(+0)であった。協議会委員と保護者と児童の肯定率が低下したことから、今後、学校総体での心遣い（ボランティアなどの見える思いやり）の奨励と賞賛に一層努めたい。また、子供たちの実生活に即した道徳科教育を進め、道徳的心情・判断力・実践力の育成に努めたい。【7】肯定的な回答率が、**協議会委員**54%(-30)、**保護者**81%(-7)、**児童**81%(-5)、**教職員**88%(-7)であった。4者の肯定率が低下したことから、現行の取組である「（挨拶について）学校は練習の場、本番は地域社会」を合い言葉にした教職員の率先垂範と児童会活動の支援を更に強化したい。また、地域や家庭と連携した、地域総ぐみでの挨拶の普及に寄与したい。

## 人権同和教育について

## 8 一人一人の児童の尊重

学校は、一人一人の子供を大切にした指導や対応ができると思いますか。



## 9 友達への思いやり

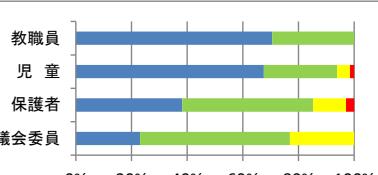
子供たちは、友達とかよくしていると思いますか。



## 学校行事について

## 10 学校行事等の工夫

学校は、学校行事（運動会など）が工夫されていますか。



## &lt;考察&gt;

【10】肯定的な回答率が、**協議会委員**77%(-15)、**保護者**85%(-7)、**児童**94%(-3)、**教職員**100%(+0)であった。肯定率が協議会委員と保護者と児童の3者で低下したが、児童は以前として94%と高いことから、各種学校行事等の目標を明確にし、事後の振り返りにより変容や伸長を自覚させることで、満足度が高まっていると考える。今後も時間対効果を考え、教育的効果の高い学校行事等を創造したい。

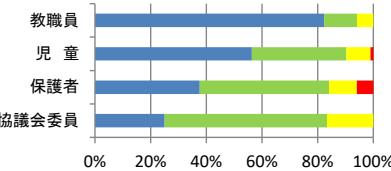
## &lt;考察&gt;

【8】肯定的な回答率が、**協議会委員**92%(+0)、**保護者**77%(-9)、**児童**95%(+2)、**教職員**100%(+0)であった。児童の肯定率が向上したことは、これまで学校総体で取り組んできた一人一人の子供に応じたきめ細かな指導の成果と考える。今後も、困り感（どうしたの？何か困っているの？）や自己決定（どうしたいの？）などについて丁寧に聴き取り、できる支援を模索し、実行していきたい。【9】肯定的な回答率が、**協議会委員**85%(-25)、**保護者**95%(+0)、**児童**96%(-3)、**教職員**100%(+0)であった。児童の肯定率は低下したものの保護者と教職員同様に95%を超えることから、学校教育活動の大半を占める授業を中心に、コミュニケーションや相互理解（分かり合う）、相互評価（認め合う）の機会を多く設けた結果と考える。今後もコミュニケーションを基に、より良い人間関係づくりを進めたい。

## 生徒指導 教育相談について

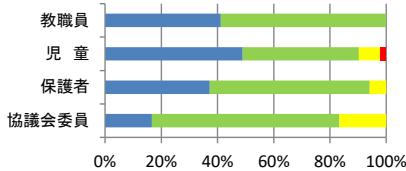
### 11 児童理解

学校は、子供の良さを見つけ、子供のことを理解しようとしていると思いますか。



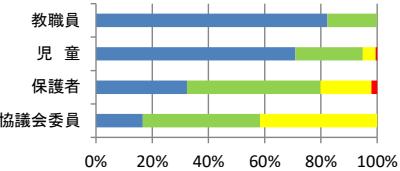
### 12 規範意識

子供たちは、規則やマナーを守っていると思いますか。



### 13 いじめや問題への対応

学校は、いじめや問題行動等があったとき、すぐに対応していると思いますか。



#### <考察>

【11】肯定的な回答率が、**協議会委員83% (-17)**、**保護者84% (-10)**、**児童90% (-3)**、**教職員94% (-6)**であった。特に児童と教職員の肯定率が低下していることから、「結果ではなく挑戦したことを探める(ほめる機会の増大もある)」、「変容を褒める(児童の実感が伴った賞賛)」をもう一度全教職員で共有し実践したい。

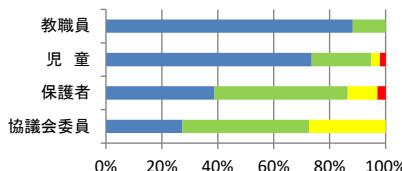
【12】肯定的な回答率が、**協議会委員83% (-17)**、**保護者94% (+3)**、**児童90% (-3)**、**教職員100% (+5)**であった。保護者と教職員は高まりを感じているようだが、児童は、自身の言動を厳しく評価しているようだ。今後も生徒指導の4機能を生かした教師の働きかけにより自己教育力を育て、自身の言動を律する(「自分の心に線を引く」)ことができる児童を育てていきたい。そして、(地域の方々や保護者との共通理解のもと)実社会で規則やマナーが遵守できるように高めたい。

【13】肯定的な回答率が、**協議会委員58% (-27)**、**保護者80% (-7)**、**児童95% (-3)**、**教職員100% (+0)**であった。児童の肯定率が僅かに低下しているものの以前として高いことから、いじめの未然防止に向け毎月実施している「心のアンケート」、それを基に実施する「個別面談」、また、気になることがあった際の家庭と連携(情報共有、共通理解、共通実践)、必要に応じた関係機関と連携(専門的なアプローチ)などが、児童の安全・安心の実感に繋がったと考える。

## 健康教育 安全について

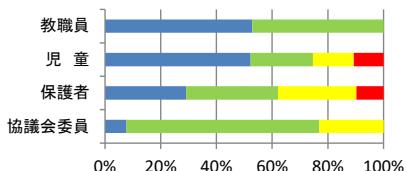
### 14 安全と事故防止

学校は、子供の安全と事故防止に努めていると思いますか。



### 15 体力向上

子供たちは、進んでスポーツなどをしていると思いますか。



#### <考察>

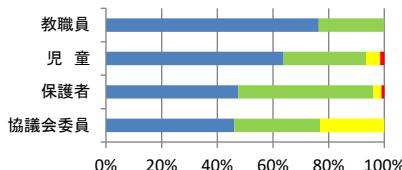
【14】肯定的な回答率が、**協議会委員73% (-17)**、**保護者86% (-7)**、**児童95% (+5)**、**教職員100% (+0)**であった。確かに怪我等は減少しているので、児童の肯定率の向上はうなづける。これは、全職員による毎月の安全点検の徹底や、児童に危険予知能力を育成してきた成果と考える。また、地域での事故等も減少している。これは地域総ぐるみでの見守りの賜物と考える。

【15】肯定的な回答率が、**協議会委員77% (-16)**、**保護者62% (-13)**、**児童75% (-20)**、**教職員100% (+5)**であった。社会体育への加入率が上がらない中、児童の運動離れ及び体力の低下は否めない。学校としては、業間の時間に実施している全校体育の回数を増やしたり、昼休み時間の外遊びを引き続き奨励したりして対処したい。また、現行の体力診断テストで見えた課題の克服に向けた体育時の補強運動も引き続き実施したい。

## 学校環境について

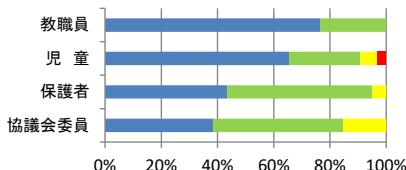
### 16 環境の整理・美化

学校は、校舎内外(花壇や掲示物など)がきちんと整理されていると思いますか。



### 17 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。



#### <考察>

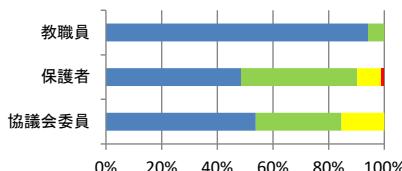
【16】肯定的な回答率が、**協議会委員77% (-13)**、**保護者95% (-1)**、**児童93% (+0)**、**教職員100% (+0)**であった。まずもって、地域の方による学校敷地の毎日の清掃や花の苗の寄せに心より感謝する。今後も児童会活動及びボランティア活動を中心に、花壇や運動場、掲示板等の整備及び管理に努めたい。

【17】肯定的な回答率が、**協議会委員77% (-15)**、**保護者95% (+0)**、**児童91% (-3)**、**教職員100% (+0)**であった。今後も毎月全職員で実施している校内安全点検の徹底や、日常的な危険箇所の確認(ヒヤリ・ハット報告)等に努め、見出した問題点は関係機関との連携のもと直ちに改善していかたい。

## 情報の公開・発信について

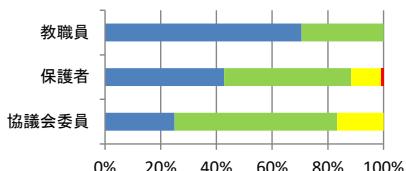
### 18 学校の予定等がわかる情報発信

学校の情報は、各種便りやホームページ等で、十分に発信されていると思いますか。



### 19 教育活動への参加

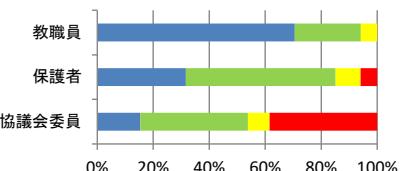
学校が公開している教育活動(行事、授業参観等)は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。



## 家庭・地域の連携について

### 20 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



#### <考察>

【20】肯定的な回答率が、**協議会委員54% (-46)**、**保護者85% (+1)**、**教職員94% (-6)**であった。保護者の肯定率が向上したことは、数回にわたり(不平や不満に変わる前に)疑問は速やかに情報集約担当者等へ連絡していただくよう周知し、丁寧かつ迅速に対応した成果と考える。協議会委員の肯定率が大きく下がったことから、学校運営協議会にてよりよい学校運営に係る助言を得たい。今後も三者の「協働と分担」を大切にしたい。

○【あいさつ、礼儀の励行】 教師の率先垂範と児童会の挨拶推進運動の支援、地域総ぐるみでの挨拶の推進

○【体力向上】 全校体育の回数増大や昼休みの外遊びの奨励等、地域総ぐるみでの運動の推進

\*今年度は保護者の回答率が低かったので、回答方法を(インターネットから)昨年度までの紙媒体に戻したい。